

知っておくと便利な空港施設

取材・文：丸茂健一



海外旅行に出かける際、空港で搭乗手続きを済ませた後の空き時間をどう過ごすべきかは気になるところ。海外の目的地のことはガイドブックに載っていても空港に関する情報は意外に少ない。

従来からあるカード会社の会員専用ラウンジや展望デッキならば、知っている人も多いだろう。さらに、最近の空港には、本格的なリフレッシュサロンやシャワー付きのリフレッシュルーム、インターネット設備などもある。空港宅配サービスや携帯電話レンタルなど、知って得するサービスもいろいろ。ここでは、成田国際空港を中心に、関西国際空港（関空）、中部国際空港（セントレア）の情報も紹介しよう。

（中略）

展望デッキ

空港に早めに到着し、搭乗手続きを済ませたら、出国手続きをする前に展望デッキに足を延ばしてみよう。成田空港第1ターミナルの場合、5階の屋外テラス部分が展望スペース。轟音と共に飛び立っていくジャンボ機を間近で眺める非日常体験は旅行気分を盛り上げてくれるはずだ。展望デッキは、成田空港第2ターミナル、関空、セントレアにも用意されている。

成田空港第1ターミナル5階には、大きな窓に面してマッサージチェアが置かれているスペースもある。料金は10分200円。青空に舞う飛行機を見ながら、リラックスしてみるのもいいだろう。

（中略）

リフレッシュサロン

手荷物を預け、出国手続きを終えると、お楽しみは免税店でのショッピング……。ただ、買い物に興味がないなら、無理に同行者に付き合わず、リフレッシュサロンを利用してみるのもいいだろう。

例えば、成田空港ならば第1・第2ターミナルともに搭乗ゲート内に本格的なサロン『ラフィネ』があり、足裏ケアなどを含む20分のリフレクソロジーコースが2100円。同店は、成田空港の一般エリアにも店舗を構えているが、出国手続き後の搭乗ゲート内での利用のほうが多いとか。関空、セントレアでも同様の本格的なリフレッシュサロンを見つけることができる。

（後略）

ノジュールは定期購読雑誌です。本記事より先を読みたい方は、以下のボタンから年間購読をお申込みください。

記事・写真の無断転載を禁じます。

<http://www.nodule.jp/currentissue/200902/08.html>